



共通第11号様式 (第17条第1項)

平成29年度 補助事業等実績報告書

平成29年12月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0035

住所 函館市松風町18-17-401

補助事業者等

団体名 台湾原住民族と親しむ会

代表者氏名 会長 志賀谷 隆

補助事業等の名称 台湾原住民族と親しむ会2017 訪台事業

平成29年10月11日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成29年12月25日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 200,000 円

補助金等領収済額 金 200,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

補助事業等の実績書

名称	台湾原住民族と親しむ会2017訪台事業
開催期日	平成29年11月13日～平成29年11月17日
開催場所	台湾（台北市、屏東縣瑪家郷、新竹縣尖石郷）
主催者、共催者 および後援者等	台湾原住民族と親しむ会
参加人員	7人 うち外国人参加人数 0人
補助事業等 の内容	<p>11月13日 函館から台湾へ空路での移動。</p> <p>14日 特色指定文化財や伝統建造物、伝統的舞踊を紹介している台湾原住民族文化園区(国の施設)を訪問・見学。その後、瑪家郷公所へ移動し、郷長を表敬訪問し交流。パイワン族の禮納里部落へ移動し、集落を見学、宿泊。</p> <p>15日 台北方面へ移動、午後新竹縣尖石郷嘉に到着。嘉樂集落などタイヤル族の集落を参観。新竹縣尖石郷原住民局局長他、村人と交流。尖石郷に宿泊。</p> <p>16日 台北へ移動。元原住民族電視台台長、現光啓社社長馬紹阿紀氏面談。その後、行政院原住民族委員会を表敬訪問。</p> <p>17日 台北より函館へ空路での移動。</p>
補助事業等の 実施による効果	台湾原住民族が元々住んでいた地域であり、今もなお生活している集落や役場を訪問・交流することや、国の施設である原住民族文化園区において原住民族の文化を知ること、また歴史的な背景を学び、現代の原住民族をとりまく環境を見学することで、台湾原住民族への理解を深めることができた。
備考	

- (注)
1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に係る補助金等の実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	739,000	739,000	480,316	480,316	△258,684	△258,684	
函館市補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
合 計	939,000	939,000	680,316	680,316	△258,684	△258,684	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
謝礼	30,000	30,000	0	0	30,000	30,000	
旅費・滞在費	859,000	859,000	645,926	645,926	213,074	213,074	
記念品代	50,000	50,000	34,390	34,390	15,610	15,610	
合 計	939,000	939,000	680,316	680,316	258,684	258,684	

収支差引額 0 円

- (注)
1. この様式は、補助金等に係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。

決算額内訳一覧

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	480,316	480,316		
函館市補助金	200,000	200,000	函館市国際交流事業活動補助金	
合 計	680,316	680,316		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支決算書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。

決算額内訳一覧

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
旅費・滞在費	645,926	645,926	航空運賃（函館⇄台北） @44,210円×7名=309,470円 旅行保険 @4,270円×7名=29,890円 ホテル代（11/13-14 台中市） @3,128NTD×4室=12,512NTD 12,512×3.88=48,546円 ホテル代（11/14-15 屏東縣） @1,000NTD×7人=7,000NTD 7,000×3.88=27,160円 ホテル代（11/15-16 新竹縣） @2,300NTD×4室=9,200NTD 9,200×3.88=35,696円 ホテル代（11/16-17 台北市） @1,500NTD×1室=1,500NTD @2,100NTD×3室=6,300NTD 7,800×3.88=30,264円 現地バス代（11/13-17） 一式 42,500NTD 42,500×3.88=164,900円	領収書NO.1 領収書NO.1 福華大飯店 領収書NO.2 瑪家郷瓦達産業 発展協会 領収書NO.3 石上湯屋 領収書NO.3 台北青年国際旅館 領収書NO.4 蔡青峰 領収書NO.5
記念品代	34,390	34,390	布ぞうり・東袋 15,100円 お菓子・いかめし 12,810円 お菓子 6,480円	領収書NO.6 領収書NO.6 領収書NO.6 ※1NTD（台湾ドル）=3.88円
合 計	680,316	680,316		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支決算書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
3. 積算内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。